



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名 黒田電気株式会社
 コード番号 7517
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>
 (氏名) 金子 孝
 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03(5764)5500
 配当支払開始予定日 平成24年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	84,551	13.3	2,709	37.8	2,775	37.5	1,934	79.8
24年3月期第2四半期	74,600	△24.0	1,966	△39.8	2,018	△38.7	1,075	△45.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,784百万円 (295.4%) 24年3月期第2四半期 451百万円 (△68.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	62.70	—
24年3月期第2四半期	34.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	92,597	49,793	50.6
24年3月期	86,125	48,540	52.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 46,844百万円 24年3月期 45,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 平成24年3月期期末配当の内訳 普通配当 15円00銭 新本社ビル竣工記念配当 1円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	11.3	6,100	32.6	6,100	29.7	3,800	37.6	123.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	32,663,240株	24年3月期	32,663,240株
25年3月期2Q	1,809,676株	24年3月期	1,809,483株
25年3月期2Q	30,853,630株	24年3月期2Q	30,853,867株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金制度などの政府政策により緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務問題による世界経済の下振れ懸念や、円高の影響等による景気の下押しリスクを含んでおり先行きは依然不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、一般的に緩やかな回復が続いております。その中でも、当社グループに関連するスマートフォン、タブレットPCを中心とした情報通信関連分野及び中・小型液晶関連分野は好調に推移し、また、自動車関連分野はエコカー補助金を背景に好調に推移致しました。

このような状況の下、当社グループは「飛躍に向けたV字回復を図る」をスローガンに掲げ、国内・海外の連携によるグループ経営の強化と海外事業の拡大、戦略的な投資による新規事業の拡大、構造改革の継続的な推進により収益追求型の企業体質構築に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は845億51百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益は27億9百万円（前年同期比37.8%増）、経常利益は27億75百万円（前年同期比37.5%増）、四半期純利益は19億34百万円（前年同期比79.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、スマートフォンを中心とした中・小型液晶関連部材及び一部の大型液晶関連部材の販売が好調に推移しました。また、自動車関連部材の販売はエコカー補助金を背景に好調に推移致しました。さらに、構造改革の継続的な取り組みを行った結果、売上高は608億80百万円（前年同期比23.8%増）、営業利益は20億24百万円（前年同期比61.4%増）となりました。

アジアにおいては、液晶テレビ関連分野に生産調整があったものの、スマートフォンを中心とする情報通信関連部材の販売が引き続き好調に推移したため、売上高は227億56百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は6億13百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は9億14百万円（前年同期比47.1%減）、営業利益は30百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態の分析)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は925億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億71百万円の増加となりました。資産の部の内訳は、流動資産が721億36百万円（前連結会計年度末比42億41百万円増）、固定資産が204億60百万円（前連結会計年度末比22億30百万円増）であります。流動資産の主な増加要因は、現金及び預金12億27百万円の減少要因があったものの、受取手形及び売掛金36億22百万円、商品及び製品5億95百万円、仕掛品5億65百万円、原材料及び貯蔵品1億27百万円の増加があったためであります。固定資産の主な増加要因は、有形固定資産20億40百万円の増加であります。

負債合計は、428億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億18百万円の増加となりました。負債の部の内訳は、流動負債が407億34百万円（前連結会計年度末比47億26百万円増）、固定負債が20億69百万円（前連結会計年度末比4億92百万円増）であります。流動負債の主な増加要因は、支払手形及び買掛金41億68百万円の増加によるものであります。

純資産合計は、497億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億52百万円の増加となりました。純資産の部の主な増加要因は、利益剰余金14億22百万円の増加であります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、113億86百万円と前連結会計年度末と比べて14億88百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億78百万円の資金の増加（前年同期比3億27百万円減）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益28億66百万円に対して、主に売上債権の増加額34億20百万円、たな卸資産の増加額8億72百万円、法人税等の支払額5億71百万円等の減少要因があったものの、仕入債務の増加額39億75百万円、減価償却費6億51百万円等の増加要因があったためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、29億34百万円の資金の減少（前年同期比17億7百万円減）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出17億45百万円、無形固定資産の取得による支出8億32百万円等の減少要因があったためであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億57百万円の資金の減少（前年同期比8億48百万円減）となりました。これは、短期借入金の純増加額3億37百万円の増加要因があったものの、配当金の支払額5億7百万円、リース債務返済による支出を含むその他1億98百万円の減少要因があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成24年5月11日発表の予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,875	11,648
受取手形及び売掛金	41,252	44,875
商品及び製品	10,828	11,423
仕掛品	454	1,020
原材料及び貯蔵品	459	586
その他	2,118	2,664
貸倒引当金	△93	△81
流動資産合計	67,895	72,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,388	4,312
土地	4,383	4,515
その他(純額)	2,667	4,651
有形固定資産合計	11,439	13,479
無形固定資産		
のれん	368	321
その他	1,933	2,773
無形固定資産合計	2,301	3,094
投資その他の資産		
投資有価証券	3,176	2,456
その他	1,331	1,451
貸倒引当金	△17	△21
投資その他の資産合計	4,489	3,885
固定資産合計	18,230	20,460
資産合計	86,125	92,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,673	35,841
短期借入金	90	782
未払法人税等	530	884
賞与引当金	593	556
その他	3,119	2,667
流動負債合計	36,007	40,734
固定負債		
退職給付引当金	785	802
役員退職慰労引当金	71	39
負ののれん	68	52
その他	651	1,175
固定負債合計	1,577	2,069
負債合計	37,585	42,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,545	6,545
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	37,096	38,519
自己株式	△1,904	△1,904
株主資本合計	48,505	49,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△358	△588
繰延ヘッジ損益	△2	0
土地再評価差額金	271	271
為替換算調整勘定	△2,838	△2,767
その他の包括利益累計額合計	△2,928	△3,083
少数株主持分	2,963	2,949
純資産合計	48,540	49,793
負債純資産合計	86,125	92,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	74,600	84,551
売上原価	65,804	74,711
売上総利益	8,795	9,840
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,151	1,130
給料手当及び賞与	2,433	2,417
賞与引当金繰入額	425	426
退職給付費用	218	246
その他	2,600	2,910
販売費及び一般管理費合計	6,829	7,130
営業利益	1,966	2,709
営業外収益		
受取利息	38	41
受取配当金	38	37
仕入割引	16	62
負ののれん償却額	41	15
その他	77	91
営業外収益合計	212	250
営業外費用		
支払利息	8	12
売上割引	29	55
為替差損	90	87
その他	32	28
営業外費用合計	160	183
経常利益	2,018	2,775
特別利益		
受取保険金	—	538
投資有価証券売却益	—	49
特別利益合計	—	587
特別損失		
投資有価証券評価損	2	294
災害による損失	—	145
投資有価証券売却損	—	56
固定資産除却損	51	—
契約解除和解金	15	—
特別損失合計	68	496
税金等調整前四半期純利益	1,949	2,866
法人税等	809	864
少数株主損益調整前四半期純利益	1,140	2,002
少数株主利益	64	68
四半期純利益	1,075	1,934

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,140	2,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	△233
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	△421	13
その他の包括利益合計	△688	△217
四半期包括利益	451	1,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529	1,778
少数株主に係る四半期包括利益	△77	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,949	2,866
減価償却費	675	651
のれん償却額	6	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△9
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32	△36
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48	△38
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	54	16
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△38	△31
受取利息及び受取配当金	△77	△79
受取保険金	—	△538
支払利息	8	12
災害損失	—	145
投資有価証券評価損益 (△は益)	2	294
売上債権の増減額 (△は増加)	1,914	△3,420
たな卸資産の増減額 (△は増加)	199	△872
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,361	3,975
その他	463	△966
小計	2,776	2,035
利息及び配当金の受取額	73	88
利息の支払額	△8	△12
法人税等の支払額	△935	△571
特別退職金の支払額	—	△234
保険金の受取額	—	347
災害損失の支払額	—	△74
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,905	1,578
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,695	△1,745
無形固定資産の取得による支出	△288	△832
投資有価証券の取得による支出	△43	△47
投資有価証券の売却による収入	—	117
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△465	△77
貸付けによる支出	△100	—
収用補償金の受取による収入	53	—
その他	311	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,227	△2,934

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	589	337
少数株主からの払込みによる収入	565	11
配当金の支払額	△462	△507
その他	△200	△198
財務活動によるキャッシュ・フロー	491	△357
現金及び現金同等物に係る換算差額	△102	197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,066	△1,515
現金及び現金同等物の期首残高	12,571	12,875
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	27
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	19	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,658	11,386

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,187	23,684	72,872	1,728	74,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,133	539	10,673	131	10,805
計	59,321	24,224	83,545	1,860	85,405
セグメント利益	1,254	574	1,828	48	1,877

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,828
「その他」の区分の利益	48
セグメント間取引消去	89
四半期連結損益計算書の営業利益	1,966

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	60,880	22,756	83,637	914	84,551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,332	1,260	10,592	87	10,680
計	70,213	24,016	94,230	1,002	95,232
セグメント利益	2,024	613	2,638	30	2,669

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,638
「その他」の区分の利益	30
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	2,709

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。